

# 議場でひとこと 21名の町民が議員席に

ことは基本。町とも協議しながらそのような方向に近づくよう努力していく。

**問II** 柳町会館の草刈りを連絡協議会で行っているが、各町内会からの予算では運営が大変厳しい。町で行ってもらえないか。

**答II** 他の会館も町民の方々で行っていただいている。町全体としてどのような形が良いか、担当部署と知恵を出し合い検討したい。

**問II** 観光の町として、十勝川温泉がある。毎日ではなくても町単独で観光バスを運行しては。

**答II** 温泉地区への足の確保は、今までも一般質問などで議論があった。財政面や路線バスとの競合などの問題点もあるが、全町的な交通体系を含め検討したい。

**問II** 今年のような台風による増水時に、水中ポンプが必要と思うが、リースではなく購入してはどうか。

**答II** 町の防災計画が3月に修正される。委員会でも防災をテーマに検討中であり、早急に取り組まなければならない点を協議していく。

**問II** 音更町には素晴らしい地場産品が多く、町でもPRに鋭意努力している。十勝川温泉の施設でも地場産品を使用したメニューや販売を検討しては。

**答II** 地元の産品を多く置く



身近な町民の声を（議場でひとこと）

**問II** 議会だよりは、議会活動がコンパクトにまとめられ、写真も多くて大変読みやすい。相応な苦勞もあると思うが、ますますの充実を楽しみにしている。

**答II** 年4回の発行だが、町民の皆さんに、わかりやすく読んでいただけるように努めている。今後とも一生懸命に取り組む。

**問II** 台風被害でスポーツ施設などが甚大な被害を受けた。パークゴルフが健康の一環であったが、復旧はいつ頃か。

**答II** 激甚災害の指定を受けて早期再開に向けて努力して

いる。芝の問題もあり、平成29年度後半あるいは30年度初めの再開を目指す。柳町河川敷は時間を要する。

**問II** 議員は、いろいろな勉強や研鑽を積まれているが、町民からの要望等にとのように応えていきたいか。

**答II** まちづくりは幅が広く、複数の場面を考える必要がある。先進的な事例調査や共通認識を持ち、最善の結論のため議論し、町へ提言している。

**問II** 高齢者の交通事故が増えている。運転免許証の返納者に対し、交通機関使用時の助成が必要では。

**答II** バス会社では返納者への交通費助成があるが、音更町独自の助成制度はない。財政面を含め、町とも検討したい。

## 駒場地区にコンビニを

**問II** 昨年の「議場でひとこと」で質問された、音更高校近くにコンビニをという要望について、議会でも実現への希望を持つてほしい。

**答II** 個人的に話をしたことがあるが、いろいろな条件が揃わなければ難しいという結果であった。また呼びかけてみたい。

**問II** 家庭ゴミが収集される前にカラスに散らかされる。ダストボックスやネットで被害を防ぐなど、モデルケースとしてやってはどうか。

**答II** たしかにゴミが散らかっている状態を見かける。モデルケースの件も含め、町と検討したい。

常任委員会で議論、協議するとされた内容については、その経過を今後の議会だよりに掲載していく予定です。

## 編集後記

昨年の春からの天候不順に始まり、夏の台風直撃による交通網、生活関連施設等の被害。一昨年の大豊作は、一転して大減収と散々な一年でしたが、年は明けました。朝の一番鶏の声に押されて、新しい気持ちで町民の皆様には議会の動きを伝えたいと考えます。

昨年の12月定例会では、条例の一部を改正する案、一般会計や各事業会計の補正予算案が可決しました。年末恒例の「議場でひとこと」も開催され、多くの町民の皆様に参加をいただき、議場の議員席で10名の方から貴重なご提言やご意見を拝聴し、副議長や各常任委員会の正副委員長が各々の所管の案件に関し、お答えさせていただきました。

町民と議員が、臨場感あふれる中で忌憚なく意見を交換することの大切さを肝に銘じ、これからも、わかり易く読み易い紙面づくりに努力したいと思えます。

編集副委員長 堀江 美夫

